



RIテーマ

会報

クラブ 会長テーマ

『家和万事成』『利他の心』で親睦と奉仕に自ら率先しよう



2006-11-22 第769回例会 NO.17-20 2006-11-29 発行

◎司会 SAA委員会 北村 幸彦

◎点鐘 会長 関岡 俊二

◎ロータリーソング『四つのテスト』
ソングリーダー 吉沢 洋景◎お客様紹介 会長 関岡 俊二
なし

◎会務報告 会長 関岡 俊二

- 11月20日、臨時理事会において1名の会員候補者の推薦が提出され、職業分類上問題なく当クラブロータリアンとして適格と判断し、これを承認した。異議のある方は文書にて来週の火曜日までに理事会まで。
- 国際ロータリー日本事務局よりクラブの有給事務職員のID番号登録の案内があり、当クラブ西川事務局員を登録申請いたしました。11月17日、西川事務局員にTD番号が発行され、これにより、会長あるいは幹事と同じアクセス権限を持ち、会員データの更新、ロータリー財団への寄付に関連するクラブ認証要約書、月次報告書の閲覧等をオンラインで行なうことができるようになった。
- 当クラブ事務局コンピュータにNTT・OCN光Bフレッツを導入し契約することになりました。12月に回線利用可能となり、これにより事務の能率化が図れる。
- 青少年交換プログラムの現状と提言が千代田グループ、銀座日本橋グループ、山の手東グループ他よりあり、現状として、ホストファミリー受入の困難性、来日学生の生活態度とエチケットの低下、クラブの費用負担の不均衡があげられそれらに対する提言があり、今後の検討事項として会長幹事会等で討議される。

❖生奥和尚の3分間法話❖

行雲流水

◎幹事報告 幹事 萩生田政由

- 12月のロータリー・レートは11月同様、118円 /ドルとRIより連絡があった。
- 例会場臨時変更：東京青山RC
- 配布物 ①新入会員候補のお知らせ。
②第768回例会会報
③クリスマス家族懇親会のご案内
- 回覧 ①ソルトレークシティ国際大会ツアー募集案内
②贈呈本：「沈まぬ太陽」
坂本俊雄ガバナー・エレクト著
③2005年度バギオ基金事業報告

【委員会報告】

◎出席報告 出席委員会 篠崎 一雄

会員総数	37名
出席義務者数	36名(出席免除者2名)
出席者数	21名
欠席者数	15名(事前MU1名)
出席率	61.11%

補填MU：村上 久 11/15 理事会
11/8 最終訂正出席率 72.22%

◎ニコニコBOX 親睦活動委員会 宮本 誠

- 関岡 俊二 河本さん、イニシエーション宜しく願います。
- 萩生田政由 河本 昇様、イニシエーションスピーチ宜しくお願い致します。
- 伊藤 英也 河本さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。

// 犬が無事助けられたそうです。日本は平和ですね。

宮村 宏 今日、高木さんに会ってきました。忙しそうですね。年賀状宜しくと言ってました。藤原さんの顔を見てニコニコ。

菊池 敏 20日の日はスクラッチ会の皆様、京ブラの城様、ありがとうございました。

北村 幸彦 皆さん、お久しぶりです。なかなか出てこれず申し訳ありません。

篠崎 一雄 皆さん、今日は。本日、卓話で環境保全委員会として水保全に関する説明を予定していましたが、プロジェクト機器等の登録に時間がかかり、来週させていただきます。申し訳ございません。

加藤喜三郎 河本さん、イニシエーションスピーチ楽しみです。

河本 昇 前会長 北村さん、ご苦労さんです。

伊澤ケイ子 菊池さんのホールインワンのパーティー楽しかったですネ。

宮本 誠 今朝、一本杉公園でカケスを見ました。カケスはカラスの仲間ですが、オナガより大きくカラスより小さい美しい鳥です。

本日の合計¥17,000 (累計¥440,699)

◎その他委員会報告

*親睦活動委員会

委員 宮本 誠

「クリスマス家族懇親会」のご案内ですが、会費は前年同様15,000円ですが、家族の方々はご招待です。子供達へのクリスマスプレゼントにもご協力下さい。(12/6まで)



*特別事業「障がい者のテニススクール」

実行委員長 田中 實

12月6日開催の「障がい者テニススクール」について弁当等の準備もありますので出席者は回覧でチェックいたします。

*ロタキッド委員会

委員長 宮本 誠

12月16日開催の「ロタキッド・クラブ心の詩少年少女合唱団コンサート」について地区補助金交付の内定がありました。来週例会で実行委員会の役割分担をお願いいたします。

◎イニシエーション・スピーチ (要約)

(有)多摩サービスセンター

取締役会長 河本 昇会員



先ず、伊藤会員のご紹介により当クラブ会員に加えていただいたことに今でも感謝しております。

私ども家族は嘗ての南多摩郡柚木村大塚に移り住んでまいりました。当時の大塚は全体で100軒足らずの部落でした。交通は大変不便なところで、山越えでないところ落合方面にはこれない辺境でした。自転車で来ようと思うと関戸回りでないと来られないような状況でした。柚木東小学校、柚木中学校を卒業、勉強嫌いだったので夏休み冬休み以外に農繁期の休みが楽しみでした。大栗川の川遊びで水泳も覚えました。市内の高校に進学、陸上競技をやっていた関係で青年団に呼び出されて駅伝に参加させられる機会が多かった。

高卒後、18年間、日産プリンス東京販売に勤務したが上司と折り合わず退職、多摩市和田に自動車整備工場「多摩サービスセンター」を開設、道路拡張、区画整理等を経て八王子市東中野に移転しましたが、業務上の許認可は主として多摩市にあります。

振り返ると、当時、上司と喧嘩して辞めたことが独立の機会になり、それなりの業績を期待できるまでになりました。その意味ではその上司に感謝しています。

経験から言葉の大事さが身に染み、「言葉は心」として次の五つの言葉を社訓とし、社員にも徹底しています。一つの言葉で喧嘩し、一つの言葉で仲直り、一つの言葉で頭が下がり、一つの言葉で笑い合い、一つの言葉で泣かされた。

◎お礼と点鐘

会長 関岡 俊二

(今週の担当 赤尾 恭雄)